



岩手の企業が
被災地で手渡し

被災地からは「ありがとう」のメッセージも。



仕分け不要！古着を箱ごと送るだけ。
必要な物をプロが仕分けて届けます！

— 今より楽ちん 今よりキレイ —

似合うと思って買ったけど、結局一度も着なかったとか、一年間一度も箆笥から出さなかったけどまだ新しいなど、そのまま捨てるにはもったいない服が眠っていませんか？岩手県に本社のある古着販売会社のドンドンアップでは、そんな服や小物、バッグを募集しています。岩手県といえ、東日本大震災の被害を受けたエリア。地元企業だからこそそのネットワークを使い、

集まった品を被災地の方へ送り届ける支援を続けています。

被災地とはいえ、「古着は迷惑だ」という話をニュースで耳にした方もいるでしょう。それに対しドンドンアップ・広報の菊池直之さんは、「もともと過疎化が進んでいた東北地方では、今回の震災を契機に、商店がなくなった土地もあります。また、復興中の現在も十分な収入がなく、衣類などにお金を使えなくなった方は多くいます」と言います。「無料配布は復興の妨げとな

るため、今年8月開催分からは参加者の家に眠る古着と交換か、参加費数百円程度をもらっています。もちろん参加費は全額地域に寄付します」。古着の仕分けは本業でもあるため、「必要ない衣類はすべてまとめてダンボールに入れて送ってください」と菊池さん。もし、誰の手にも渡らなくても、海外や店舗などでも利用し、どんなものでもゴミにはならないと言います。

服選びを楽しむ参加者。



送付方法

事前連絡は必要ありません。下記送付先にお送りください。

受付可能品

通常の服屋に置いている品物全般（洋服・和服・服飾雑貨・小物・手作り品・靴・バッグ・アクセサリーなど）※キャスターつきのかばんは除く



送付先

T020-0891
岩手県紫波郡矢巾町
流通センター南1-9-20
株式会社ドンドンアップ
おひきとり係



問い合わせ先

019-681-6192
(平日：10時～18時)



開催地では多くの交流が生まれます。



左からドンドンアップの広報、小野寺さんと菊池さん。